

地域で支えていくために



認知症の方とその家族が、安心して暮らせる優しいまちとなるためには、地域の皆さんの認知症への理解や、家族への支援・協力が必要となります。市では、地域で支える仕組みづくりに取り組んでいます。

あなたもなれる 認知症サポーター

認知症サポーターとは、正しい理解を深め、認知症の方とその家族を見守る応援者（サポーター）です。何か特別なことを行うのではなく、日常生活の中で「何かお困りですか」「何かお手伝いすることはありますか」などの声掛けや、相手の言葉に耳を傾けることが大切です。たとえば、具体的な支援はできなくても理解者であることを示すことで、認知症の方とその家族の気持ちは楽になります。市ではサポーターになるための個人向けの養成講座を開催してお

座を開催して



▲平成 26 年度 大成小学校での講座の様子

り、小学生向けには学校でキッズサポーター養成講座も開催しています。各種団体の方は希望日に合わせて講座を申し込むことができます。

講座日程

とき

8月27日(休)・11月27日(金)
平成28年2月17日(水)
いずれも10時～11時30分

ところ

市民活動センター

定員

各40人

申し込み

開催月4日～前日
介護福祉課まで電話で
☎(32)6347

頼れる地域の拠点

地域包括支援センター

「とまほっと」

高齢者の皆さんが住み慣れた地域で安心した生活を続けられるように支援を行います。とまほっとには、医療・介護の専門職による認知症初期集中支援チームが配置され、必要に応じて専門医療機関の受診や各種サービスの案内などを行っています。

あなたのお近くの
地域包括支援センター「とまほっと」
はこちらです！



センター名	住所	電話番号
西地域包括支援センター	青雲町 2 - 12 - 17	(61)7600
しらかば地域包括支援センター	しらかば町 5 - 5 - 6	(71)5225
南地域包括支援センター	新富町 1 - 3 - 7	(71)5005
山手地域包括支援センター	山手町 1 - 1 - 2	(71)5565
中央地域包括支援センター	若草町 3 - 4 - 8	(36)3712
三光地域包括支援センター	三光町 5 - 24 - 20	(33)4165
東地域包括支援センター	沼ノ端中央 4 - 14 - 24	(52)1155

■開設日 (月～金) (祝日、12月29日～1月3日除く) ■開設時間 (月～金) 8時45分～17時15分

みんなで見守ろう 認知症高齢者などの見守り SOSネットワーク

高齢者が行方不明になったときに、速やかに発見保護するために、警察だけでなく地域の協力団体（交通機関）や登録された方へ捜索情報のメール配信をします。登録者数は584人（平成27年6月1日現在）おり、平成26年度には8件の捜索依頼のメールが配信されました。市民の皆さんの協力が早期発見につながりますので、左記QRコードより登録をお願いします。



見守りSOS
ネットワーク
QRコード

登録は
こちらから！



メール内容(例)

○月○日○時頃、市内、○町付近で○歳の男性が行方不明になりました。特徴：身長150cm位、中肉。グレー色の上着に茶色のズボン着用。見かけた方は、苫小牧警察署までご連絡ください。